

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第3区分  
 【発行日】令和6年9月6日(2024.9.6)

【国際公開番号】WO2023/149334  
 【出願番号】特願2023-578517(P2023-578517)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 5 0 / 1 0 ( 2 0 1 2 . 0 1 )  
 G 0 6 Q 1 0 / 0 6 3 1 ( 2 0 2 3 . 0 1 )  
 G 0 6 Q 1 0 / 1 0 5 3 ( 2 0 2 3 . 0 1 )

10

【F I】

G 0 6 Q 5 0 / 1 0  
 G 0 6 Q 1 0 / 0 6 3 1  
 G 0 6 Q 1 0 / 1 0 5 3

【手続補正書】

【提出日】令和6年6月25日(2024.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

業務の受注者を募集する募集者と応募者とをマッチングするマッチングシステムであつて、

第1応募者によって操作される第1応募者装置と、

前記第1応募者装置と通信し、データベースにアクセス可能なコンピュータ装置とを備え、

前記コンピュータ装置は、受注者を募集する業務情報および前記業務情報の開示範囲を示す開示情報を前記データベースに登録し、

30

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記第1応募者装置へ提供し、

前記コンピュータ装置は、前記受注者を募集する業務が、複数の応募者が共同で応募した場合に受注可能とされるグループ業務であるか、単独の応募者の応募に対して受注可能とされる業務であるかを特定可能な募集形態情報の入力を受け付けた場合、前記募集形態情報を前記業務情報に対応付けて前記データベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、複数の応募者によって構成される応募グループを前記データベースに登録し、

40

前記コンピュータ装置は、前記応募グループに所属するすべての応募者への開示が許容されている業務情報に関して、前記応募グループによる応募を受け付けることが可能である、マッチングシステム。

【請求項2】

募集者によって操作される募集者装置をさらに備え、

前記募集者装置は、前記業務情報および前記開示情報をコンピュータ装置へ送信する、請求項1に記載のマッチングシステム。

【請求項3】

前記第1応募者と異なる第2応募者によって操作される第2応募者装置をさらに備え、

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第

50

2 応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第2 応募者への開示が許容されている業務情報を前記第2 応募者装置へ提供する、請求項1 または請求項2 に記載のマッチングシステム。

【請求項4】

前記マッチングシステムは、前記第1 応募者および前記第2 応募者と異なる第3 応募者によって操作される第3 応募者装置をさらに備え、

前記開示情報には複数の開示レベルが設定され、

前記コンピュータ装置は、前記開示レベルに応じて、前記第1 応募者～前記第3 応募者別に開示を許容するか否かを判定する、請求項3 に記載のマッチングシステム。

【請求項5】

前記コンピュータ装置は、前記業務情報の開示を禁止する対象グループの入力を受け付けた場合、前記開示レベルが前記対象グループへの前記業務情報の開示を許容するレベルであっても、前記対象グループに所属する応募者への前記業務情報の開示を禁止する、請求項4 に記載のマッチングシステム。

【請求項6】

前記第1 応募者は第1 企業に所属し、前記第2 応募者は前記第1 企業と異なる第2 企業に所属する、請求項4 に記載のマッチングシステム。

【請求項7】

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている複数の登録者の情報を検索する要求を前記募集者装置から受け付け、受け付けた要求に基づく検索結果を前記募集者装置へ提供し、

前記募集者装置は、募集者が前記検索結果の中から応募者として応募することが推奨される応募推奨者を選択する操作を受け付け、選択された応募推奨者の識別情報を前記コンピュータ装置へ送信し、

前記コンピュータ装置は、前記選択された応募推奨者の応募者装置へ応募を促す情報を送信する、請求項2 に記載のマッチングシステム。

【請求項8】

前記コンピュータ装置は、前記複数の登録者の各々の複数のプロフィール情報を前記データベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、前記複数の登録者の各々から、前記複数のプロフィール情報のうち、前記検索結果として公開する範囲を設定するための入力を受け付ける、請求項7 に記載のマッチングシステム。

【請求項9】

業務の受注者を募集する募集者と応募者とをマッチングさせるコンピュータ装置と通信し、募集者によって操作される募集者装置であって、

業務情報および前記業務情報の開示範囲を示す開示情報を入力する操作を受け付けるインターフェイスと、

前記インターフェイスによって受け付けられた前記業務情報および前記開示情報を前記コンピュータ装置に送信するプロセッサとを備え、

前記開示情報は、第1 応募者への前記業務情報の開示を許容し、前記第1 応募者と異なる第2 応募者への前記業務情報の開示を禁止することを前記コンピュータ装置に指令する情報を含み、

前記コンピュータ装置は、前記受注者を募集する業務が、複数の応募者が共同で応募した場合に受注可能とされるグループ業務であるか、単独の応募者の応募に対して受注可能とされる業務であるかを特定可能な募集形態情報の入力を受け付けた場合、前記募集形態情報を前記業務情報に対応付けてデータベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、複数の応募者によって構成される応募グループを前記データベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、前記応募グループに所属するすべての応募者への開示が許容されている業務情報に関して、前記応募グループによる応募を受け付けることが可能である

10

20

30

40

50

、募集者装置。

【請求項 10】

業務の受注者を募集する募集者と応募者とをマッチングする方法であって、  
第1応募者によって操作される第1応募者装置と通信するステップと、  
受注者を募集する業務情報および前記業務情報の開示範囲を示す開示情報をデータベースに登録するステップと、

前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記第1応募者装置へ提供するステップと、

前記受注者を募集する業務が、複数の応募者が共同で応募した場合に受注可能とされるグループ業務であるか、単独の応募者の応募に対して受注可能とされる業務であるかを特定可能な募集形態情報の入力を受け付けた場合、前記募集形態情報を前記業務情報に対応付けて前記データベースに登録するステップと、

複数の応募者によって構成される応募グループを前記データベースに登録するステップと

前記応募グループに所属するすべての応募者への開示が許容されている業務情報に関して、前記応募グループによる応募を受け付けるステップとを含む、方法。

【請求項 11】

業務の受注者を募集する募集者と応募者とをマッチングするマッチングシステムであって

第1応募者によって操作される第1応募者装置と、

前記第1応募者装置と通信し、データベースにアクセス可能なコンピュータ装置とを備え

前記コンピュータ装置は、受注者を募集する業務情報および前記業務情報の開示範囲を示す開示情報を前記データベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記第1応募者装置へ提供し、

前記コンピュータ装置は、募集者によって操作される募集者装置を含む、マッチングシステム。

【請求項 12】

業務の受注者を募集する募集者と応募者とをマッチングするマッチングシステムであって

第1応募者によって操作される第1応募者装置と、

前記第1応募者装置と通信し、データベースにアクセス可能なコンピュータ装置とを備え

前記コンピュータ装置は、受注者を募集する業務情報および前記業務情報の開示範囲を示す開示情報を前記データベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第1応募者への開示が許容されている業務情報を前記第1応募者装置へ提供し、

前記第1応募者と異なる第2応募者によって操作される第2応募者装置をさらに備え、

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第2応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第2応募者への開示が許容されている業務情報を前記第2応募者装置へ提供し、

前記マッチングシステムは、前記第1応募者および前記第2応募者と異なる第3応募者によって操作される第3応募者装置をさらに備え、

前記開示情報には複数の開示レベルが設定され、

前記コンピュータ装置は、前記開示レベルに応じて、前記第1応募者～前記第3応募者別に開示を許容するか否かを判定し、

10

20

30

40

50

前記第 1 応募者は第 1 グループに所属し、前記第 2 応募者は前記第 1 グループと異なる第 2 グループに所属し、

前記複数の開示レベルは、第 1 レベルおよび第 2 レベルを含み、

前記第 1 レベルは、前記第 1 応募者への前記業務情報の開示を許容し、前記第 1 グループに属さない応募者への前記業務情報の開示を禁止することに対応し、

前記第 2 レベルは、前記第 1 グループおよび前記第 1 グループとコミュニティ関係が形成されたコミュニティグループのいずれかに所属する応募者への前記業務情報の開示を許容し、前記第 1 グループおよび前記コミュニティグループのいずれにも属さない応募者への前記業務情報の開示を禁止することに対応する、マッチングシステム。

【請求項 1 3】

業務の受注者を募集する募集者と応募者とをマッチングするマッチングシステムであって、

第 1 応募者によって操作される第 1 応募者装置と、

前記第 1 応募者装置と通信し、データベースにアクセス可能なコンピュータ装置とを備え、

前記コンピュータ装置は、受注者を募集する業務情報および前記業務情報の開示範囲を示す開示情報を前記データベースに登録し、

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第 1 応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第 1 応募者への開示が許容されている業務情報を前記第 1 応募者装置へ提供し、

前記第 1 応募者と異なる第 2 応募者によって操作される第 2 応募者装置をさらに備え、

前記コンピュータ装置は、前記データベースに登録されている業務情報のうち、前記第 2 応募者への開示が許容されている業務情報を前記開示情報に基づいて判定し、前記第 2 応募者への開示が許容されている業務情報を前記第 2 応募者装置へ提供し、

前記マッチングシステムは、前記第 1 応募者および前記第 2 応募者と異なる第 3 応募者によって操作される第 3 応募者装置をさらに備え、

前記開示情報には複数の開示レベルが設定され、

前記コンピュータ装置は、前記開示レベルに応じて、前記第 1 応募者～前記第 3 応募者別に開示を許容するか否かを判定し、

前記第 1 応募者は第 1 グループに所属し、前記第 2 応募者は前記第 1 グループと異なる第 2 グループに所属し、

前記複数の開示レベルは、第 1 レベル、第 2 レベル、および第 3 レベルを含み、

前記第 1 レベルは、前記第 1 応募者への前記業務情報の開示を許容し、前記第 1 グループに属さない応募者への前記業務情報の開示を禁止することに対応し、

前記第 2 レベルは、前記第 1 グループおよび前記第 1 グループとコミュニティ関係が形成されたコミュニティグループのいずれかに所属する応募者への前記業務情報の開示を許容し、

前記第 3 レベルは、前記第 1 グループ、および前記第 1 グループとコミュニティ関係が形成された前記第 2 レベルのコミュニティグループとは異なる特定コミュニティグループに所属する応募者への前記業務情報の開示を許容し、前記第 1 グループおよび前記特定コミュニティグループのいずれにも属さない応募者への前記業務情報の開示を禁止することに対応する、マッチングシステム。

【請求項 1 4】

前記複数の開示レベルは、応募者が属するグループに関わらず、応募者への前記業務情報の開示を許容することに対応する開示レベルを含む、請求項 1 2 に記載のマッチングシステム。

【請求項 1 5】

前記データベースには、前記コミュニティグループを特定可能な属性データが登録されており、

前記コンピュータ装置は、前記開示情報と前記属性データとに基づいて、前記業務情報

10

20

30

40

50

の開示が許容されている応募者を特定する、請求項 1 2 に記載のマッチングシステム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

ストレージ 1 0 3 は、ハードディスクドライブおよびソリッドステートドライブなどにより構成される。ストレージ 1 0 3 には、データベース 1 2 0 が格納されている。データベース 1 2 0 は、複数種類のデータベースを含む。複数種類のデータベースには、企業データベース（企業 DB）1 2 1、会員データベース（会員 DB）1 2 2、コミュニティデータベース（コミュニティ DB）1 2 3、募集案件データベース（募集案件 DB）1 2 4、副業データベース（副業 DB）1 2 5、評価入力データベース（評価入力 DB）1 2 6、および評価サマリデータベース（評価サマリ DB）1 2 7 が含まれる。

10

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 4】

案件 0 0 2 の 1 1 月度のデータとして、副業データベース 1 2 5 には、副業予定時間 = 1 0、副業実績時間 = 4、および副業見込時間 = 8 が登録されている。このことから、会員 P 2 は、1 1 月においては、設定された副業見込時間を超えことなく案件 0 0 2 に従事したことがわかる。進捗率が 5 0 % であることから、会員 P 2 は、1 1 月において、案件 0 0 2 の業務全体の半分を終えたことがわかる。

20

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 0 9】

会員検索部 1 4 3 は、マッチングシステム 1 の会員を検索する機能を備える。募集者装置 2 0 0 は、募集者の検索操作を受け付けた場合に、会員検索処理を実行する（ステップ S 4）。同様に、応募者装置 3 0 0 は、ある応募者の上司に該当する管理者の検索操作を受け付けた場合に、会員検索処理を実行する（ステップ S 4）。会員検索部 1 4 3 は、会員データベース 1 2 2 に登録されている会員の情報を募集者装置 2 0 0 および管理者の応募者装置 3 0 0 に提供する。

30

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 2 3】

申請部 1 4 6 は、応募者装置 3 0 0 から受信した応募情報を管理者（応募者の上司）の応募者装置 3 0 0 に送信する。申請部 1 4 6 は、たとえば、会員データベース 1 2 2 に登録されている、応募者の会員 ID と上司の会員 ID との関係に基づいて、応募者の管理者である上司の会員 ID を特定する。申請部 1 4 6 は、特定した上司の会員 ID に対応する応募者装置 3 0 0 へ部下の応募情報を送信する。管理者は、自身の応募者装置 3 0 0 において、部下が応募している業務を確認する。管理者は、応募者装置 3 0 0 において、応募を承認するための操作を行う。応募者装置 3 0 0 は、承認操作を受け付け、応募承認の処

40

50

理を実行する（ステップ S 9）。応募承認の処理において、応募者装置 300 は、承認情報をシェアリングサーバ 100 の承認部 147 へ送信する。これにより、承認通知の一例となる承認情報が管理者（承認者）の応募者装置 300 から承認部 147 に送信される。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0171

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0171】

ステップ S 1453B においては、業務の対応に必要な時間 T 2 が募集案件毎に算出される。時間 T 2 は、募集案件データベース 124 に登録されている想定工数（人・月）および想定期間に基づいて算出される。たとえば、想定工数（人・月）の時間を時間 T 2 として採用してもよい。たとえば、案件 ID 001 に対応する募集案件に対して、時間 T 2 として、一月当たりの時間として 5 時間を設定してもよい。

10

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0217

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0217】

たとえば、募集案件 001 の開示範囲を、コミュニティ ID = 03 によって識別されるコミュニティに属する企業 A, C のみに限定してもよい。あるいは、募集案件 002 の開示範囲を、コミュニティ ID = 02 によって識別されるコミュニティに属する企業 C, D のみに限定してもよい。あるいは、案件 003 の開示範囲を、コミュニティ ID = 02 によって識別されるコミュニティに属する企業 C, D, C と、コミュニティ ID = 03 によって識別されるコミュニティに属する企業 A, C とに限定してもよい。

20

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0281

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0281】

応募者装置 300 は、会員グループによる応募を受け付けた場合（ステップ S 8A）、応募情報をシェアリングサーバ 100 へ送信する。シェアリングサーバ 100 の申請部 146 は応募情報を取得する。以降の処理の内容は、図 11 を用いて説明した内容と同様である。ただし、申請部 146 は、会員グループに所属する各会員の上司に対して、応募情報を送信する。このため、ステップ S 9 の応募承認の処理は、会員グループに所属する各会員の上司毎に実行される。従って、承認部 147 は、部下の応募を承認することを示す承認情報、または部下の応募を却下することを示す却下情報を複数名の上司から受信する。

30

40

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0310

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0310】

以上に説明したように、本実施の形態によれば、クラウドソーシングのプラットフォームとして機能するマッチングシステム 1, 1A を提供することができる。クラウドソーシングを利用して、より適切な人材を見つけるためには、クラウドソーシングの範囲を特定の企業内あるいは数少ない企業数の範囲に留めるのではなく、その範囲をさらに広げること

50

が望ましい。この場合、業務の受注者を募集する募集者と、その募集に応募する応募者との利害関係を考慮する必要が生じる。本実施の形態に係るマッチングシステム 1, 1A によれば、募集者と応募者との利害関係を考慮した適切な応募者を選出することができる。

【**手続補正 10**】

【**補正対象書類名**】明細書

【**補正対象項目名**】0337

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

【0337】

1 マッチングシステム、50 インターネット、100 シェアリングサーバ、10  
1 プロセッサ、102 メモリ、103, 503 ストレージ、104 通信インター  
フェイス、120, 520 データベース(DB)、121 企業データベース(企業D  
B)、122, 122A 会員データベース(会員DB)、123 コミュニティデー  
タベース(コミュニティDB)、124, 124A, 524 募集案件データベース(募集  
案件DB)、125 副業データベース(副業DB)、126 評価入力データベース(  
評価入力DB)、127 評価サマリデータベース(評価サマリDB)、127A, 12  
7B データ群、128 会員グループデータベース(会員グループDB)、140 コ  
ミュニティ登録部、141 企業登録部、142 会員登録部、143 会員検索部、1  
44 案件登録部、145 案件抽出部、145A 判定部、146 申請部、147  
承認部、148 通知部、149 実績受付部、150 実績出力部、151 評価受付  
部、152 評価出力部、161 逆オファー依頼部、162 逆オファー承認依頼部、  
163 逆オファー依頼受託通知部、200, 200A, 200B, 200C 募集者装  
置、201 プロセッサ、202 メモリ、203 通信インターフェイス、204 入  
出力インターフェイス、205 ディスプレイ、206 操作部、206A キーボード  
、206B マウス、207 画面、300, 300A, 300B, 300C 応募者装  
置、301 プロセッサ、302 メモリ、303 通信インターフェイス、304 入  
出力インターフェイス、305 ディスプレイ、306 操作部、306A キーボード  
、306B マウス、307A~307C タブ、401, 402 表、500 ユーザ  
装置、521 開示許可リスト。

【**手続補正 11**】

【**補正対象書類名**】図面

【**補正対象項目名**】図13

【**補正方法**】変更

【**補正の内容**】

10

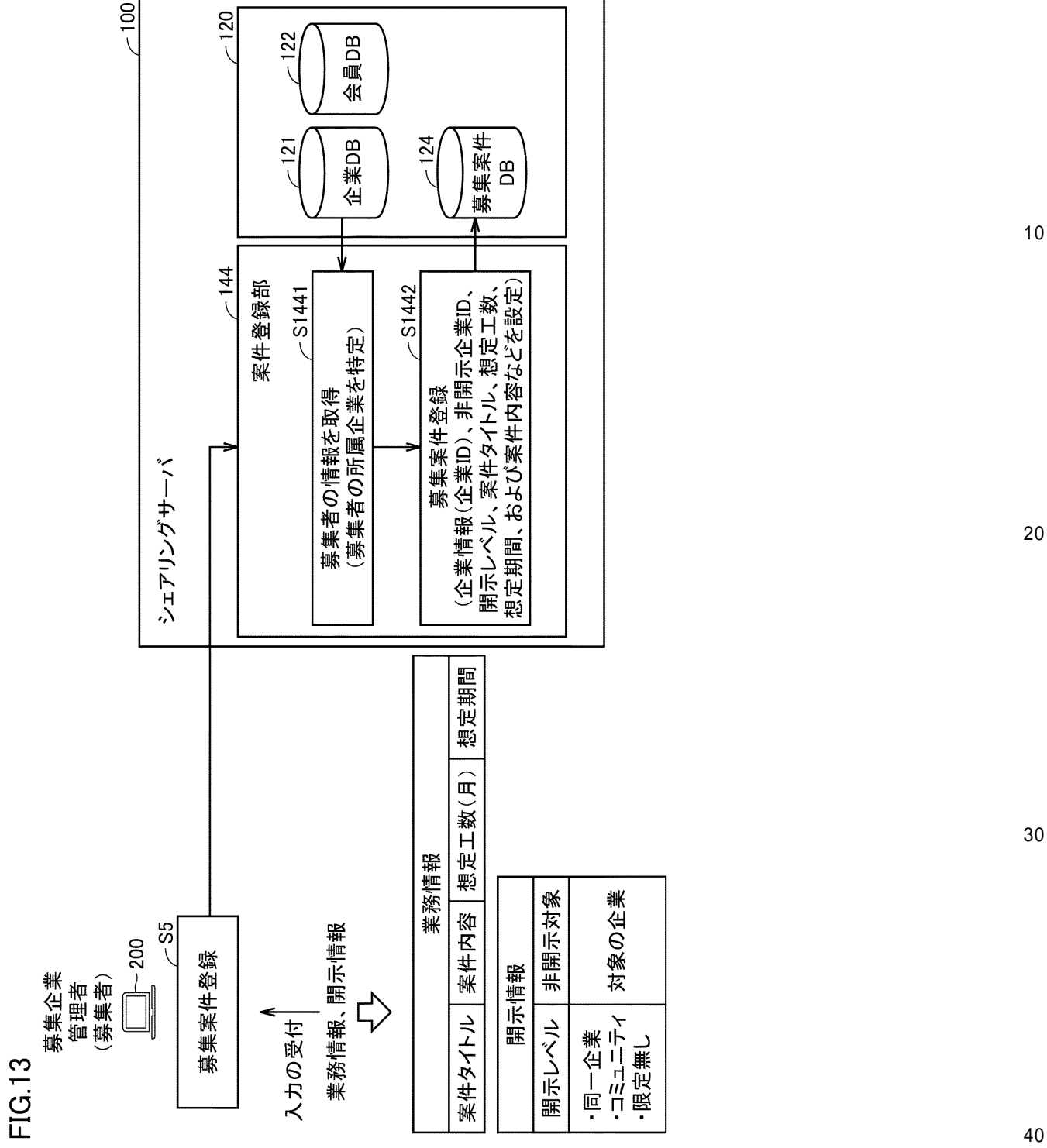
20

30

40

50

【 図 1 3 】



- 【 手続補正 1 2 】
- 【 補正対象書類名 】 図面
- 【 補正対象項目名 】 図 1 6
- 【 補正方法 】 変更
- 【 補正の内容 】

10

20

30

40

50

【 図 1 6 】

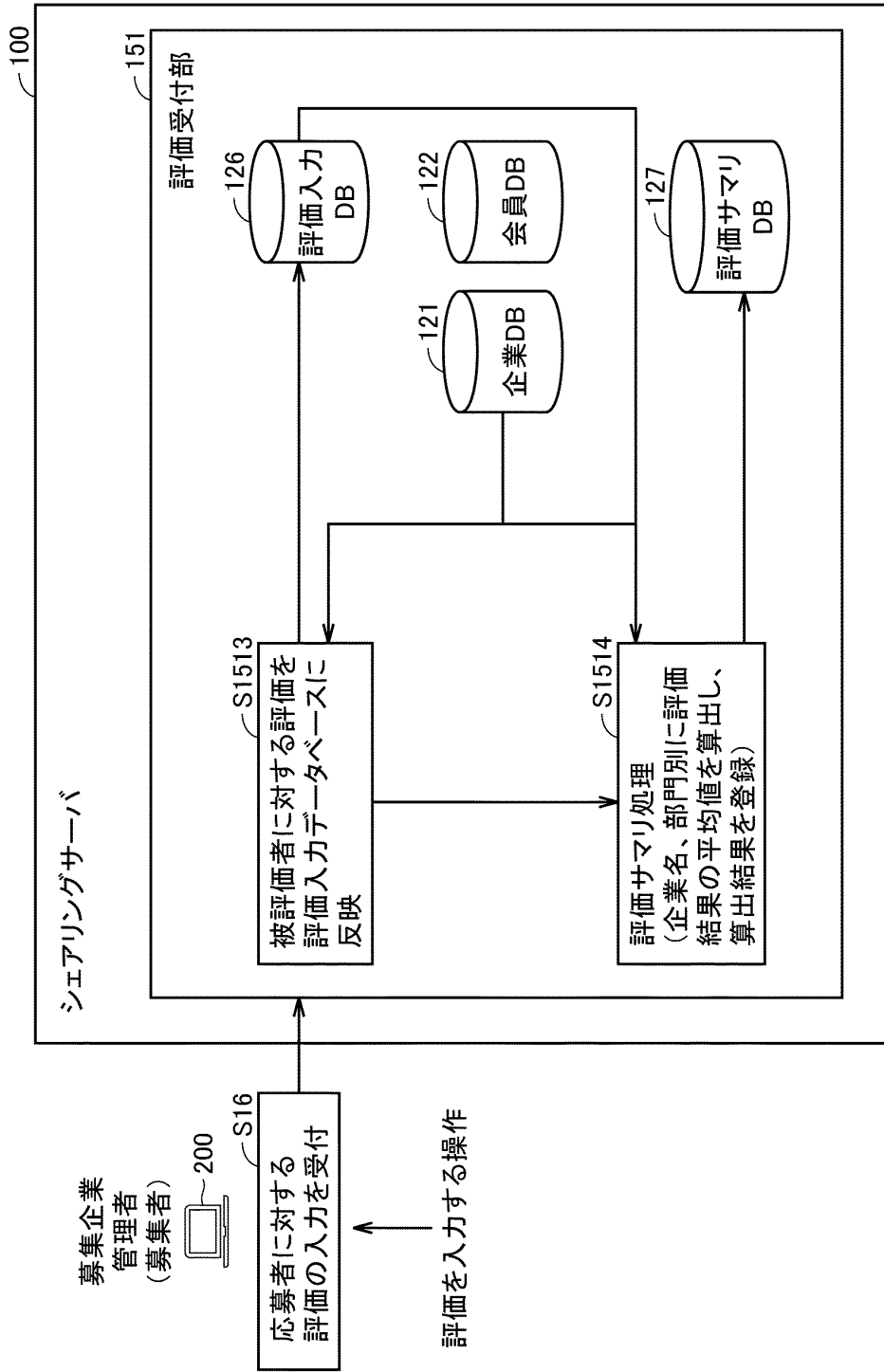


FIG.16

10

20

30

40

50